

2018年(平成30年)9月8日  
日本貨物鉄道株式会社

## 北海道地区の貨物列車運転再開について (9月8日16時現在)

2018年(平成30年)9月6日午前3時7分に発生した北海道胆振地方を震源とする「平成30年北海道胆振東部地震」により、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様方にお見舞い申し上げます。

この地震の影響により、北海道内を中心として貨物列車の運転ができない状況となり、ご利用の皆様にご迷惑をお掛けしておりましたが、明日9日未明以降以下の区間で運転を再開し、本州と北海道とを結ぶ鉄道貨物輸送を再開いたします。

残る不通区間についても、今後JR旅客会社と連携し、運転再開に向けて準備を進めてまいります。

### 1. 貨物列車の運転を再開する区間等

2018年(平成30年)9月9日未明 運転再開予定  
津軽線・海峡線・道南いさりび鉄道線 青森信号場・函館貨物 間  
函館線 函館貨物・長万部 間  
札幌貨物ターミナル・旭川 間  
室蘭線 長万部・沼ノ端 間  
千歳線 沼ノ端・札幌貨物ターミナル 間  
宗谷線 旭川・北旭川 間  
石北線 新旭川・北見 間

※ JR旅客会社ならびに弊社ホームページ「現在の輸送状況」もご覧ください

### 2. 引き続き貨物列車の運転を見合わせる区間

石勝線 南千歳・新得 間  
根室線 滝川・富良野 間  
新得・釧路貨物 間

※ JR旅客会社ならびに弊社ホームページ「現在の輸送状況」もご覧ください

### 3. 貨物列車の運転状況

貨物列車の運転については、地震発生以降途中駅で停車している一部の列車について、本日夕方以降、復旧作業後の安全確認列車(速度25km/h)として運転を再開いたします。その後安全が確認できたのちは、現在停車中の列車(下り17本コンテナ約1,500個積載、上り7本コンテナ約600個積載)から順次運転を再開致します。

なお運転再開後も一部区間では徐行が必要となるため、遅延が発生する見込みです。

引き続き運転を見合わせる区間については、運転再開の見通しはたっておりませんが、見込みがたち次第、改めてお知らせいたします。

※ 詳細については、最寄の弊社営業窓口にお訊ねいただくか、JR旅客会社ならびに弊社ホームページ「現在の輸送状況」もご覧ください。